

地域の中（特に神代中学校を中心とした学区域）で、**起立性調節障害（OD）の診断を受けている、似たような症状で悩んでいる**、または孤立してしまっている当事者の保護者同士がお話できる場所として立ち上がったグループです。（これをすると治る、これをすると良いというような情報提供などはしていません）

2023年5月に行われた神代中学校での自主上映会「今日も明日も負け犬。」の反響もあり、「実はうちも同じ症状でした…」との声を聞く事が増え、声をかけていただいた方達と一緒に自然な流れで2023年6月に立ち上がったグループです。楽しく学び、楽しく繋がれる場所をみんなで一緒に作っていかれたらと考えています。

自分たちの出来る範囲で、月に1回 起立性調節障害や似たような症状の保護者の茶話会「そら Cafe」と、年に2回ほど「学校へ行けない、行きたくないと言われたら…」などの勉強会を開催しています。

名前の由来

drops は、しずく、落ちる、飴(サクマドロップスはカラフルな色々な形=多様性)など意味があります。

雫は雨でもあり、涙でもあり、キレイな水滴でもあります。

ひとりひとりが一滴の雫だとしたら、一滴では雫はただの雫だけれど、それらが集まってひとつになると、水たまりのようになったり流れ出したり形を変えていきます。

また、こぼれ落ちそうな雫を、誰かのてのひらで受け止められたらとの思いから「てのひらドロップス」という名前になりました。茶話会である「そら Cafe」の名前の由来は、いつの間にか保護者も下を向いていて空も見えていなかったことから。ただそこにあるありきたりな名前にしました。

「てのひらドロップス」及び、「そら Cafe」でのお約束

- 🌿 こちらで聞いた個人のお話の内容は、他では話さないでください。
- 🌿 個人が特定できる内容や悪口は言わないでください。
- 🌿 お話を聞く際は、自分の経験や考えが違ったとしても否定せずに聞きましょう。
- 🌿 他の方がお話をしている際、意見したくなってもお話を遮ることはしないで聞きましょう。
- 🌿 マスクの着用はご本人の判断にお任せいたします。
- 🌿 生徒の参加はできません。当事者の保護者の方のみです。
- 🌿 てのひらドロップスで相談し、社協の方など OD を理解したい方も一部含ませていただいております。
- 🌿 勧誘、宣伝、物品販売などに利用しない事。
- 🌿 特定の政治団体・宗教団体とは一切関わりません。

協力…調布市子ども生活部子ども政策課
調布市社会福祉協議会
調布市社会福祉協議会ここあ
調布市北部公民館
調布市立深大寺児童館 など

「てのひらドロップス」問い合わせ先
社会福祉法人調布市社会福祉協議会
地域福祉推進課地域支援係
TEL 042-481-7693
chofu-co@ccsw.or.jp

「てのひらドロップス」のこの活動は、令和5年度 調布市子育て支援活動助成事業の助成の対象です。